

PTA アンケートの結果のお知らせ

2021年度7月 島本町立第二小学校 PTA 運営委員会

今回のアンケートについて、多くのご意見・感想をいただきました。ご協力、ありがとうございます！

数年前から地区長委員長の選出方法について検討がなされてきましたが、実現には至っていませんでした。この度、多くの皆さんに真剣に考えていただき、すぐには結論を出せないということがよくわかりました。急激な変更には慎重なご意見もいただいているので、今年度の実現できるかどうかも含めて慎重に検討します。今年度の変更が無理な場合でも、次年度以降の運営委員会で検討していただけるよう、資料としてご覧ください。

アンケートのお知らせ PDF 版

<http://www.shimamoto-ele02.ed.jp/pta/030617ptaanke.pdf>



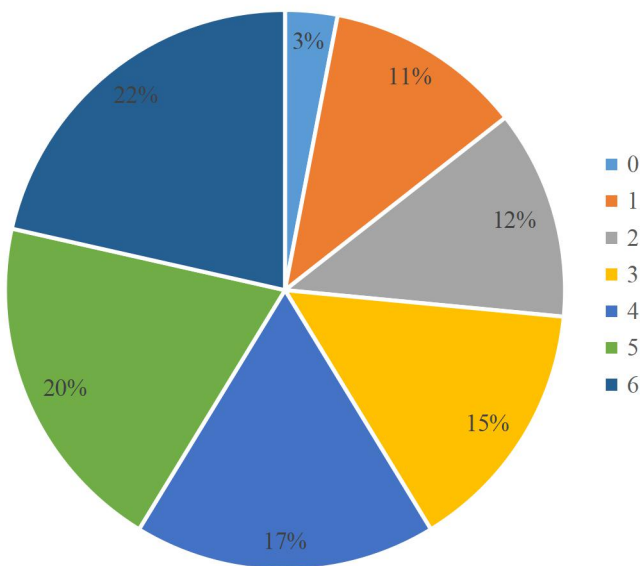
アンケートのお知らせ WEB サイト版

<https://sites.google.com/view/shima2pta202106>

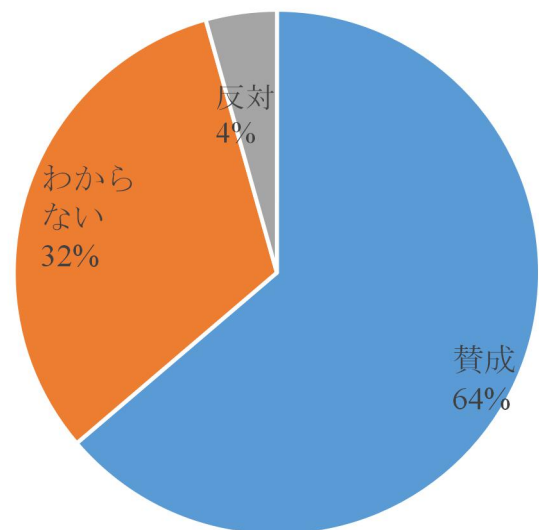


集計結果 298件(80%の会員世帯)から回答をいただきました

長子の学年

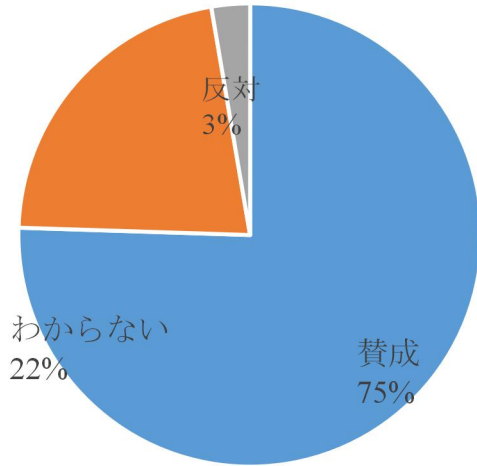


文化委員長一人体制

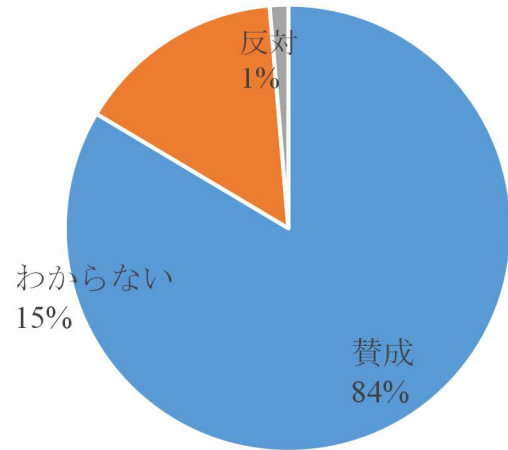


※0は教職員

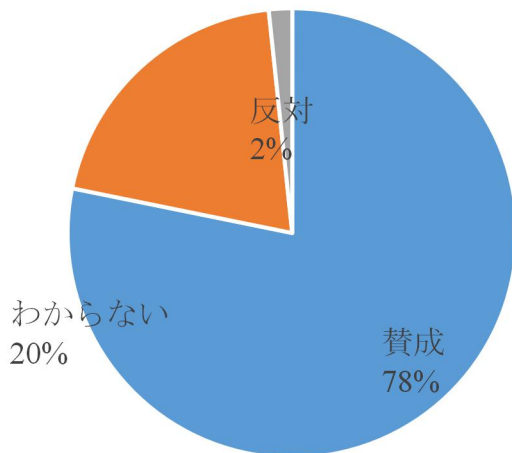
地区長委員長二人体制



委員長の立候補を
全学年・全ブロックより自由にする



6年生文化委員のくじなし



■ 賛成 ■ わからない ■ 反対

自由記述

【賛成】	3
【地区長委員長二人体制】	3
【文化委員・委員長】	4
【提案】	5
【質問】	5
【その他】	5
【アンケートの感想】	7

【賛成】

・地区長委員長二人体制には大賛成だが責任の擦り付け合いにならないよう役割分担をしっかりとる必要がある。PTAは任意だからこそ自由に活動できることがメリットに繋がる。PTA会員のことを考えて動いてくれて感謝しています。

【地区長委員長二人体制】

- ・私はPTA役員を経験したことがあるので内容を理解できるが、ややこしいので会員のみなさんがどこまで理解できるか心配。
- ・良い案だと思う。ただ、地区長委員長という船頭が二人いることで、どれだけお互いにコミュニケーションとれるかがキーポイントになる。
立候補を全ブロックからについても、委員長も運営委員会の一員なので揃えるほうが分かりやすい。
- ・基本賛成だが、委員長を2人にする事で組織としては責任が曖昧にならないか。
案としては、規約16条の変更で地区長副委員長も運営委員会に入れ、委員長選出手順にも同様に記載など。委員長の立候補が全学年全ブロックより複数出た場合など手順が煩雑にならないかとの懸念があったため反対にしたが、うまく回せるならあり。
- ・2人にするなら役割分担を明確にして棲み分けが必須。活動に消極的な方だった場合機能しなくなる恐れがある。ルールを決めてそれをベースに柔軟にすればやりやすいのでは。
- ・賛成だが、同地区の方にならないようにするのが望ましい。
- ・質問2について大変さはわかるが長の役職が2名体制は難しいのでは。
ブロック毎にブロック長を作り、地区長委員長の下で仕事を分け合ってはどうか。

→地区長委員長二人体制について、様々なご意見ありがとうございます。

地区長委員長が二人いる事で責任が曖昧になったり、長という役職が二人あるのは、難しいのでは？とも悩みました。また、地区長委員長と地区長副委員長をエリアより選出することも考えましたが、副と付ける事で、委員長のサポート、主導で動いてくれないのでは？と思うと、あえて二人共に地区長委員長とし、仕事を分担し、やるべき事を明確にすることで、それぞれが責任を持ち、負担を分担できると考えました。

2名になることによって、常にお互いがコミュニケーションをはかったり、仕事量の調整をしたりしながら進める必要も出てくるため、新たな負担が出てくる可能性もあります。

地区長委員長の仕事内容の中には、昨年度、今年度ともに実施していないものもあります。そのため、それらの

中身を十分理解したうえで、双方に仕事をバランスよく分担する判断が果たしてできるのかという心配もあります。

運営本部で、地区長委員長の仕事を理解し、分担についても一緒に細かく考えていかなければならないとも思いますので、この案件については、皆さんの意見を参考に再検討致します。

→委員長の立候補については、全学年、全エリアから可能と言う事で、高学年でやるよりも、もっと低学年の時期ならやれると言ってくれる人もおられ、少しでもやる気のある方に、やっていただけるように、立候補についてのみ、全学年どのエリアからもできるようにしました。立候補が重なった場合は、慎重に選出します。

この案については、慎重に検討します。

【文化委員・委員長】

- ・地域との関わりを大事にし取り組んできた二小 PTA の八宝祭などの行事が再開したら、人数を減らしたことに より役員の負担が増えるのではないか。
- ・文化委員長 1 人の責務は大勢の人数を統制する負担の増大や、なり手がなくなる懸念がある。文化委員会の 位置づけを改訂されたばかりなので、コロナの情勢が落ち着き、2 人の文化委員長で 1 年経験してから検討と 議論をしてはどうか。
- ・文化委員長と広報を兼任できる仕事内容かどうかわからない。
- ・6 年保護者の委員必要人数を知り、担い手不足に驚いた。
公立学校はスリム化から取り残されている感があるので、委員のみなさんの負担軽減に繋がることを期待。
- ・質問 1. 2 は賛成だが、文化委員の取り扱いは改訂されたばかりなので、通常通り 1 年経験した後議論する内 容なのではないかと考え反対にした。

→昨年度の PTA 組織と活動のスリム化をはかった後、実際に行事の企画運営を経験した上で提案しなかったのですが、それにはさらに数年かかる上に、その時にはすでに予算計上した上での行事の対応に追われてそんな時間すらなかなか作れない可能性があります。また、すでに次年度役員選出が始まりつつあります（7 月現在）。行事については、（今回のアンケートのご意見にも多数見られるように）、今は家庭の状況も変化し、共働き家庭が増え、PTA 活動に参加することが非常に難しくなっているのが実情です。実際、近年スタッフを募集しても残念ながらほとんど反応がありません。くじ引きなどで強制的にスタッフとしての人員確保をし、既存の行事を継続することが、果たして PTA のみなさまの現状や思いに沿ったものなのか引き続き検討しています。（「行事は行わない（廃止する）」「精選する」という選択肢も想定しています。）

- ・過去に委員を経験した時に大変負担だったので、学年行事はクラス委員ではなく学校に取り仕切ってほしかった。

→学年行事は PTA 主催の行事であり、文化委員（旧クラス委員）さんが主体となって自主的に企画運営できるイベントです。PTA は学校に時間と場所を提供していただき、協力をお願いする立場です。

昨年度より学年行事は 1・2 年生限定の任意の行事となりました。

保護者が「しないといけない」という負担を感じる事がないように、参加したい人が楽しめるイベントになってこそ子どものためになる楽しいイベントになると思います。

前向きな気持ちの方にはぜひ文化委員にいつでも何回でもなっていたら、と思います。

【提案】

・立候補を募るには仕事内容を広くお知らせすることが必要と思います。それにあわせて本部役員ならびに各委員長の仕事内容の見直しもよろしくお願ひします。

仕事内容の見直しにあたっては、行事の出来ない年度が続いていますので、行事のあった時の様子などを役の経験者などと座談会のようなもの開いて情報収集するのもありかと思ひます。(コロナ感染拡大防止の観点から実現可能かはわかりませんが)

→運営役員、特に各委員長の仕事内容がよくわからないというお声を複数いただひています。

立候補を募る際には、役職ごとに、仕事内容を説明させていただひています。また、興味、関心のある方には、直接お問い合わせいただひたら、担当より詳しくご説明させていただひ予定もしています。

行事を経験したOB役員さんからの声もお聞きし、現状と重ね合わせて、仕事量を考え、今後もスリム化を進めて行けたらと思ひています。

また、減らしやすい委員さんの仕事内容・人員を減らすと運営役員の仕事内容が増えるという事も考えられるので、慎重に考えています。

【質問】

■質問3にて 全学年より立候補可能としても立候補者が出なかった場合 ブロックより選出となれば選出対象は 全学年になるのでしょうか？ くじ引きとなれば全学年対象でしょうか？ 地区ブロックによってこれから考えて、になるのでしょうか？

→立候補がなかった場合は従来通り新6年生保護者より各ブロックよりくじ引き選出となります。
アンケート資料のQ&Aもご参照下さい。

【その他】

■地区長の仕事について

- ・他校と通学路が重なる複雑な地区の登校の付き添いや多方面からの意見の調整、子どもの安全を前提にしても、住宅も増え子どもも増えてきてる中、なぜボランティアなのにそこまで強いられるのか。
PTA やボランティア任せではなく、町の設備的な協力も必要と感じる。
- ・登校にかかわることは重要だが、委員長の負担が大きいので少しでも軽くなれば良いと思ふ。

→地区長・補助委員などの地区委員の仕事内容はここ数年で大きくスリム化されており、運営本部が管轄する「やらないといけない」という活動は大きく減っています。それとは別に、役になられてから交通安全に問題意識を持ち、自主的に活動(毎日の見守り、出欠・遅刻の確認、子ども同士のトラブルの世話など)されている部分もありますが、それはその年度限りの任意の活動であり、次年度に「かならずすべきこと」として引き継ぐ事がないようお願いしています。(もちろん地区の事情もあります)

→ご心配ありがとうございます。

通学路の設備関係に関しては地区から集まった危険個所の改善要求をPTAより学校を通して役場に提出しています。名神高速道路下の交差点の横断指導線設置や、大阪青凌中学・高校から小学校までの制限速度表示の更新など対応していただひています。PTAからはトンネルを通行する子どもたちの安全のために反射板キーホルダ

一を配布しています。

一方、登校に関しては先生の勤務開始時間（8時半）以前であり、先生や役場の担当でもなく、原則保護者責任となります。

安全のために二小は集団登校の形をとっていますが、通学先の選択可能な「指定校選択可能地域（百山、若山台、ユニライフ）」や、大阪青凌中学・高校の通学路と重なる部分の通学時間の調整は特に複雑になります。重なる事を避けるため、できるだけ通学路を別にしています。

百山アーバン・南百山については、元々は別ルート（積水～東大寺3丁目～プール前トンネル）でしたが、地域の強い希望により、（役場交差点から名神下の交差点まで）三小の通学路と交差する複雑な事情を踏まえた上で、地区の見守りと出発時間の調整、新しい世帯へも十分な説明を行うことを条件に新しいルートの通学路が決定しました。

元々、小野薬品など近隣施設に気を使っておられる三小の通学路に、反対方向に通学させていただく形で始まった新ルートなので、安全ボランティアさん、地区長をはじめとする地区委員さんもとて気を使っておられます。幸い、子どもたちも保護者も交通安全への意識が高く、保護者による見守り当番もある中、整然と並んで登下校を行っており、大きな事故も発生していません。

今後の子どもの増加による時間調整に備えて二小登校班の出発時間を遅らせて交差する時間を減らす、あるいは別のルートに戻すという選択肢もありますが、地区からはそういった要望や、不安の声は今のところ上がっていません。

地区特有の事情は地区内で引き継がれています。また何か心配な点がありましたら、地区長にお尋ねください。

※学校には【8時15分】くらいまでに登校できたらよいとのこと。参考までに、若3と東3西地区は8時10分以降に登校しています。

※百山は、町外からの転入による新入生・転校生は二小指定になっており、今後も児童数の増加が想定されます。

■有償ボランティアについて

・運営の役員には有償ボランティアとして、可能な限り謝礼を渡してはどうでしょうか?報酬という形が難しければ、通信費等違う形でも、良いと思いますが一年間の活動に対し、五千円あるいはそれ以上渡す事が可能であれば、くじで当たってやむを得ず引き受ける場合でも、多少気持ちが変わってくると思います。共働き世帯が多くなり、PTAのあり方を考えるのならば、無償で奉仕するのが当然という在り方を見直しても良いと思います。

→ご心配と、提案、ありがとうございます。

必要な通信費は予算計上していますが、コロナ禍により集会がなかなかできない中、それでも足りないという声もあります。学校、役場、外部団体への連絡にはSNSではなく電話が必須です。また、印刷物の確認には自宅作業が必須です。電話代、機器、通信代、消耗費が必要です。

一方で、特に必要ないという今までの役員の声もあります。主な理由としては

- ①1年間くらいは我慢できる（これが一番多い声です）
- ②通信費がかかりすぎている人と、ほとんどかかっていない人との間で不公平感が生じる
- ③報酬を出すと、報酬目的で何もやらない人が立候補するかもしれない
- ④やりがいを感じ、気持ちで活動している事にこれは〇〇円と値段をつけられるのは違和感がある

などがあります。

もちろん、役員に必要な通信費（電話代、印刷費）はしっかり予算計上できるように検討していますが、PTAはあくまでも保護者によるボランティア団体であり活動は原則任意です。報酬代としての支給は現時点では考えていません。

【アンケートの感想】

- ・今年度も引き続き PTA について考えて下さってありがとうございます。
- ・運営委員会のみなさま、スリム化実現のためにご尽力いただきありがとうございます。（現運営委員会のみなさんはスリム化の恩恵を受けてないですね…お忙しい…）
- ・まだ PTA 役員になったことはないですが、私自身は、共働き、ワンオペ育児、乳幼児がいる、親が遠方に居て助けが得られない、などで現在全く時間的、精神的余裕がなく、できるだけ PTA のスリム化を希望します。大変な仕事は外部に依頼して、親がお金を負担する、というスタイルでも賛同を得られるかもしれません。
- ・PTA 活動のスリム化のご検討ありがとうございます。なり手不足は、今後加速していくことは明らかなです。そろそろ、PTA 活動自体の廃止(学校主体でできる範囲の行事に縮小)についても議論する必要があるのではないのでしょうか？

・いつも考えていただきありがとうございます。色々改善案を考えてくださり、ありがとうございます。

・いつも活動ありがとうございます。

PTA 活動に関しては、共働き世帯が増えている現状を踏まえて、出来る限り簡素化頂けると大変助かります。今後ともよろしくお願いします。

・日頃より PTA 活動が円滑に行くようご考慮いただきありがとうございます。

・昨年子どもが1年生となりましたがコロナ禍で行事などがなく、PTA の活動や地区活動について文字で読むだけで実際どんな事をしているのか全然把握できず、大変申し訳ないのですが、とにかく大変そうだという印象しかないのが正直な所で、これらのご質問に対して賛成か反対か判断し難い状況です。個人的な意見で大変恐縮ですが、来年度からは復職する予定で、仕事と家庭の両立だけでも精一杯になるであろうという中で、役に当たったとしたらやっつけていけるのだろうかと不安でなりません。もし可能であれば、やりがいを感じる事や楽しい事などプラスイメージを持てる事や、なぜ PTA 活動がどうしても必要かなどを教えていただけたら嬉しいなと思います。長々大変失礼致しました。

・PTA 役員のみなさんも日々お忙しい中、様々考えて行動してくださって本当にありがとうございます。自分にはできない事だと頭が上がりません。どうぞ今後ともよろしくお願いします。

・コロナ情勢の大変な中、多方面に活動頂いてありがとうございます。

・私は今年度で卒業してしまうので、二小 PTA がどのように変わっていくのかを実際に見ることを出来ないのが残念ですが、来年度以降の役員をされる方にもぜひこの流れを引き継いでいただきたいです。

子どもたちの育ちに関わり見守る PTA の活動に、大人がなるべく負担感なく参加できるようにして行って欲しいです。

・役員のみなさん一年間よろしく申し上げます。スリム化を図る取り組みは PTA 活動を継続するにあたり必要になってくると思います。ありがとうございます。

→ありがとうございます。役員として活動してみても初めて知る事、学ぶ事、出会いもあります。負担感だけでなくプラスイメージも積極的に発信していき、気軽に活動に参加していただける P T A を目指します。

→子どもたちの安全を守る事、見守りも PTA の活動です。行事だけではないので、簡単に廃止できるものではない事だけは、ご理解いただきたいです。

多くの貴重なご意見、ありがとうございました！

アンケートを通し、みなさんに P T A 活動に関心を持っていただけたら

幸いです(^-^)/